

**JASDAQ**

平成 30 年 11 月 19 日

会 社 名 テクノホライズン・ホールディングス 株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 野村 拓 伸
(JASDAQ・コード 6629)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 常務取締役 水 上 康
電 話 052-823-8551

**「かんたん！あんしん！これ1台」QRコード決済端末[FP-1]
EMV IC クレジットカード対応のお知らせ
～インバウンド対応、キャッシュレス推進に～
(当社連結子会社：株式会社中日諏訪オプト電子)**

当社の連結子会社である株式会社中日諏訪オプト電子 ファインフィットデザインカンパニーが、この度、「かんたん！あんしん！これ1台」QRコード決済端末[FP-1]にEMV ICクレジットカード決済の対応をしましたので下記のとおりお知らせいたします。



EMV IC クレジットカード決済対応 QRコード決済端末[FP-1]
2018年11月より対応開始

【背景】

日本のキャッシュレス比率は現在約18%。諸外国に比べ低いキャッシュレス比率、現金管理コスト、深刻な人手不足、データ利活用、インバウンド（訪日外国人）対応といった課題を前に、政府は今春、2025年までにキャッシュレス比率を40%に上げる目標を掲げました。キャッシュレス推進のため、来年10月に予定している消費増税の際、中小小売店においてキャッシュレス決済（クレジットカード、電子マネー、デビットカード、QRコード決済等）をした場合に、ポイント還元や割引といった施策やキャッシュレス端末への助成金も検討しています。特に来年のラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピック/パラリンピックに向けてさらなるインバウンド対応が見込まれ、キャッシュレス決済（クレジットカード、QRコード決済）への対応はさらに高まってまいります。

一方、使い手となる店舗にとって新規顧客獲得、優良顧客育成、コスト削減は命題ながら、キャッシュレス導入にあたり端末費、決済手数料、決済サービスの多種多様化、機器操作への不安といった課題を抱えています。

そうしたなか、ファインフィットデザインカンパニーでは、[FP-1]に従来のバーコード決済、QRコード決済、NFC決済に加え、EMVピンパッドと連携することによってEMV ICクレジットカード決済に対応いたしました。マルチ決済を実現することで店舗のみなさまは、希望する決済種別を簡単に導入することができます。また、日本のレジオペレーションに合わせた使いやすい製品設計により、初めてキャッシュレスを導入する店舗からPOS連携やポイント連携を希望する店舗まで、幅広い方々に安心してご使用いただけます。

【かんたん！あんしん！これ1台 QRコード決済端末FP-1の特長】

- ①マルチ決済（バーコード、QRコード、NFC、EMV ICクレジットカード）
- ②お客様をお待たせしない高速読取の高性能スキャナ、オートカットプリンタ搭載
- ③使いやすさ重視のなじみやすいボタン、視認性の高い液晶画面、大容量ロール紙（直径80mmφ）使用。
- ④3G/4G内蔵なので単独での使用も、Bluetooth4.0(BLE対応)、USBポート×3と豊富なI/F搭載でPOSレジなどと連携も可。
- ⑤安心の国内メーカー製



【FP-1でのQRコード決済イメージ】



【FP-1でのNFC決済イメージ】



【クレジットカード決済用EMVピンパッド】

【今後の展開】

ファインフィットデザインカンパニーは、これまで培ってきた決済端末及びサービスのノウハウを基に、さらなる使いやすさを追求し国内外のQRコード決済サービス、電子マネー決済等に順次対応していく予定です。

* 「EMV」とは国際カードブランドが策定したICチップ搭載クレジットカードの統一規格のことです。

詳細につきましては、添付資料『株式会社中日諏訪オプト電子 プレスリリース：「かんたん！あんしん！これ1台」QRコード決済端末【FP-1】EMV ICクレジットカード対応のお知らせ』をご参照ください。

以上

「かんたん！あんしん！これ1台」QRコード決済端末[FP-1]

EMV IC クレジットカード対応のお知らせ

～インバウンド対応、キャッシュレス推進に～

2018年11月より対応開始

テクノホライズングループ（JASDAQ：証券コード 6629）の株式会社中日諏訪オプト電子（本社：名古屋市南区塩屋町 1-3-4 代表取締役社長：前田 憲二）の社内カンパニーであるファインフィットデザインカンパニーは、この度、「かんたん！あんしん！これ1台」QRコード決済端末[FP-1]に EMV IC クレジットカード決済の対応をしましたので下記のとおりお知らせいたします。

【背景】

日本のキャッシュレス比率は現在約 18%。諸外国に比べ低いキャッシュレス比率、現金管理コスト、深刻な人手不足、データ利活用、インバウンド（訪日外国人）対応といった課題を前に、政府は今春 2025 年までにキャッシュレス比率を 40%に上げる目標を掲げました。キャッシュレス推進のため、来年 10 月に予定している消費増税の際、中小小売店においてキャッシュレス決済（クレジットカード、電子マネー、デビットカード、QR コード決済等）をした場合に、2%ポイント還元や割引といった施策やキャッシュレス端末への助成金も検討しています。特に来年のラグビーワールドカップ、2020 年の東京オリンピック/パラリンピックに向けてさらなるインバウンド対応が見込まれ、キャッシュレス決済（クレジットカード、QR コード決済）への対応はさらに高まってまいります。

一方、使い手となる店舗にとって新規顧客獲得、優良顧客育成、コスト削減は命題ながら、キャッシュレス導入にあたり端末費、決済手数料、決済サービスの多種多様化、機器操作への不安といった課題を抱えています。

そうしたなか、ファインフィットデザインカンパニーでは、[FP-1]に従来のバーコード決済、QR コード決済、NFC 決済に加え、EMV ピンパッドと連携することによって EMV IC クレジットカード決済に対応いたしました。マルチ決済を実現することで店舗のみなさまは、希望する決済種別を簡単に導入することができます。また、日本のレジオペレーションに合わせた使いやすい製品設計により、初めてキャッシュレスを導入する店舗から POS 連携やポイント連携を希望する店舗まで、幅広い方々に安心してご使用いただけます。インバウンド対応、キャッシュレス推進に、ぜひ[FP-1]をご導入ください。



【かんたん！あんしん！これ1台 QRコード決済端末 FP-1 の特長】

- ① マルチ決済（バーコード、QRコード、NFC、EMV ICクレジットカード）
- ② お客様をお待たせしない高速読取の高性能スキャナ、オートカットプリンタ搭載
- ③ 使いやすさ重視のなじみやすいボタン、視認性の高い液晶画面、大容量ロール紙（直径 80 mm φ）使用。
- ④ 3G/4G 内蔵なので単独での使用も、Bluetooth4.0(BLE 対応)、USB ポート×3 と豊富な I/F 搭載で POS レジなどと連携も可。
- ⑤ 安心の国内メーカー製



【FP-1 での QRコード決済イメージ】

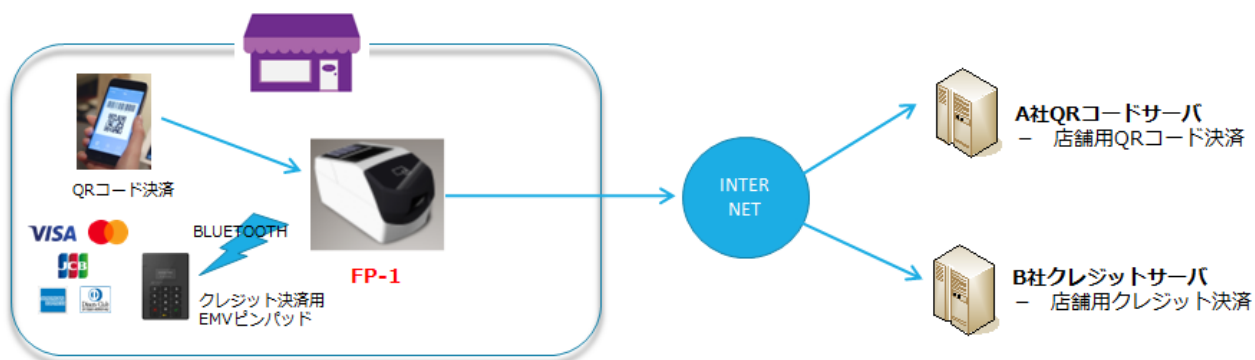


【FP-1 での NFC 決済イメージ】



【クレジットカード決済用 EMV ピンパッド】

【システム構成図】



【今後の展開】

ファインフィットデザインカンパニーは、これまで培ってきた決済端末及びサービスのノウハウを基に、さらなる使いやすさを追求し国内外の QR コード決済サービス、電子マネー決済等に順次対応していく予定です。

【FP-1 製品紹介ページ】



<http://www.finefitdesign.co.jp/products06.html>

* 「EMV」とは国際カードブランドが策定した IC チップ搭載クレジットカードの統一規格のことです。

【この件に関するお問合せ先】 株式会社中日諏訪オプト電子
ファインフィットデザインカンパニー 営業2部 武士俣(ぶしまた)
電話:03-3798-3881 FAX:03-3798-3882 住所:東京都港区三田3丁目12番16号山光ビル4F